ものみな栄えゆく春



平成25年発進！

縁起の良い『巳』の持つ姿とは？

この『巳』という字、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているとも言われ「起こる、始まる、定まる」などの意味があります。

蛇は、神として崇められてきました。七福神の『弁財天』は、蓄財と芸能の女神。蛇の形をした神として祀られていることも多いのです。

この『巳』の特徴は、探究心と情熱です。蛇は、執念深いとされていますが「恩を忘れず、助けてくれた人には、恩返しをする」と言われているのです…。

建設場所を変更する理由が、まったくもって見当たらなかったからです。新図書館建設そのものを否定するものではありません。新図書館ができることにより、人の行き来は増えるでしょう。

▼しかし、多くの人で賑わうイベント会場を潰すことは、中心市街地の活性化にはなり得ません。さらに、土地取得と整備に約9億円もの税金が投じられた広場で、現状でも不便なく使える『市民の財産』であり、広場という施設なのです。

▼当局案決定まで、議会との話し合いは数えるほどでした。広場の約9億円をなくし、図書館を20億円（補助金8億円）で建設する重要政策にしては、拙速すぎる判断であり、税金の無駄遣いに他なりません。「補助金ありき」の判断ではなく、「補助金がなくても自活できる」判断こそが、最も必要なのです。

▼人口減少が見込まれる米沢市。将来を見据た行動が、これからは間違いなく必要です。その行動総ては、自己責任であり、誰かのせいにはできないのです。当初の想いと志を忘れることなく、決して迷わない決断をできる、一皮も二皮も剥けた政治家に成長したいと思います。

▼研鑽を積み、市政発展に寄与できるよう精進して参りますので、昨年同様の叱咤激励、御寵愛のほどをよろしくお願いいたします。皆様にとって、幸多き年でありますことを御祈念申し上げまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

熱思爽風

2013.03.09



「脱皮する年へ」

▼新年も明け二ヶ月が過ぎましたが、皆様方には つつがなく、佳き年を迎えられたことと、改めてお慶び申し上げます。昨年中は、一方ならぬお力添えを、また市政振興のため御支援賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。当選させていただき、間もなく半期を終えようとしています。そして、いよいよ四十歳を迎えます。

▼古き中国の書物『論語』には、「十有五而志于学、三十而立、四十而不惑、五十而知天命…」と記してあります。この意味は、「十五才で学問の道に入ろうと決め、三十才で基礎を確立、四十才で惑うことがなくなった。五十才で天命を悟り…」というものです。私も三十八歳で議員に立たせてもらい、間もなく四十代。今年の目標は、『論語』にもあるように「決して迷わない」ことです。

▼議員生活の中では、決断し行動する場面が数多く存在します。そして、説明する責任と義務があります。そのひとつが、現在も市政を揺るがす中心市街地の活性化策の一案『新図書館建設』問題です。

▼私は、『まちの広場』を解体し、図書館を建設する当局案に反対をしました。

光士新聞
相田みつてる市政報告だより
平成25年新春版
発行者：相田光照
米沢市塩井町塩野1670番地
Tel&Fax：0238-21-4185・090-9637-1834
HP: www.facebook.com//koshikai

地方から日本を考える

facebook

インターネットからも活動報告が見られます！

「紙面以外でも活動の様子が見てみたい」という要望がありましたもので『フェースブック』で日々の活動を掲載いたしております。閲覧方法は、インターネットでフェースブックのページへ。登録は簡単。完了し「友達検索」という欄にて『相田光照』を探していただくと、簡単に日々の活動をご覧頂けます。是非、ご活用していただき、活動の様子をご覧ください！

写真とともに振り返る一年

平成２４年 議員活動

一月

【オストメイト研修会】

市立病院渡部看護師による人工肛門者への理解と支援について。
予算委員会での提案後、新設人工芝サッカー場へのオストメイトトイレが実現。

平成24年01月30日



二月

【きもの議会】

恒例の３月きもの議会。一般質問は、『青少年を育成する環境と教育の推進』を質す。
平成24年度当市予算３３４億円可決。

平成24年02月27日~03月23日



三月

【タウンミーティング】

市議会会派では初めて、我が会派『一新会』がタウンミーティングを実施。総勢90名の参加者と各常任委員会毎議員が、質疑応答を行った。

平成24年03月27日



四月

【世界の有機ＥＬ】

全国若手議員で起ち上げている『龍馬プロジェクト』の米沢キャラバンを開催。研修として山形大学城戸淳二教授に有機ＥＬについて学ぶ。

平成24年04月15~16日



五月

【光士会のつどい】

議員になり初めての全市後援者を対象とした市政報告会を行う。
忙しい中にもかかわらず、130名もの支援者と懇親を深めた。

平成24年05月30日



六月

【おもいやり駐車場】

「シルバー専用駐車場を設置してはどうか」と一般質問で質す。当局との考えも一致し、高齢者や子ども連れの方が優先的に利用できる駐車『おもいやり駐車場』が設置。

平成24年06月14日



七月

【佐賀県武雄市視察】

先進的な取り組みをしている武雄市を視察。『Facebook課』や『いのしし課』の設置、市立図書館をTSUTAYAに委託するなど、わかりやすい工夫が満載。

平成24年07月08~11日



八月

【林英臣政経塾】

１月から学びを受けている林英臣政経塾。８月は東京にて、全国総合宿。未来を担う若手議員約80人とともに未来の日本へ向けて、研鑽を積む。

平成24年08月08~10日



九月

【決 算 議 会】

毎年９月議会は、決算議会。前年度の予算使途を審査し、次年度予算に反映させる委員会が決算委員会。４日間にわたり、未来へ向けての審議。

平成24年09月12~17日



十月

【常任委員会管外視察】

民生委員会において宇部市役所の障がい者雇用について視察。山口県は、全国一位の障がい者雇用率。
米沢市役所にも障がい者の働く場を！

平成24年10月17~19日



十一月

【釜石の奇跡は…】

防災教育都市釜石市の視察。釜石の奇跡の裏には、５名もの幼き尊い命が…。「奇跡とは、全員が助かったときの言葉」担当者のこの言葉は、重かった…。

平成24年11月15~16日



十二月

【地方から日本】

林塾同志が集い、切磋琢磨。塾長と東北講座の同志と共に、新たな年の飛躍を誓いながら、地域から日本を守る覚悟を一層固めてた一年間であった。

平成24年12月27~28日

